

過熱する先取り競争

次年度の高校1年生よりいよいよ教科書が改訂され、2025年度以降の大学入試もその様相を大きく変えることが予想されます。国立大の一般選抜の受験生には「情報」を課すことが原則となり、さらに文系の受験生が国公立を目指す場合、数学Cまでを学ばなければならない可能性が指摘されています。また、昨年度より実施されている大学入学共通テストを見ていると、今後は各科目の知識があることは前提として、それをいかに素早く活用し、問題を処理できるかが問われていくことになりそうです。これらのことを考えると、大学受験については今まで以上に「先取り有利」の時代がやってくるでしょう。必要な知識は2年生までに仕入れておいて、3年生では演習中心、場合によっては総合型・学校推薦型選抜への準備も並行して進めていくこととなります。高3の夏休みが終わって「単語が……」と言っている人は、進路が大きく制限されることでしょう。〔酒井昂佑〕

日	曜日	内容
2/26	土	2021年度授業終了 公立入試直前ゼミ スタート
3/4	金	2022年度新年度開講
6	日	やる気UPコンサート 自習室開室 (12:00~18:00)
10	金	公立高校一般入試 サンTV 高校入試解答速報
12	土	新高1やる気UP激励会
13	日	新高1保護者会 (13:00~14:30) 自習室開室 (12:00~18:00)
18	金	公立高校一般合格発表
20	日	自習室開室 (12:00~18:00)
21	月	春分の日【授業あり】
24	木	3月度授業終了
25~		春期講習 スタート

没頭する

没頭する、とはすごい言葉です。頭を没める、ですから。たしかに何かに没頭していると、息をするのも忘れ、他のものが見えなくなります。まさに頭が没んでいる状態です。私はこの没むは「沈む」よりも「めりこむ」に近いと思うのです。上下の動きというよりも前後左右の動きのイメージです。そのまま歩いていけば特になんてことのない平面に過ぎないのだけれど、気になって突っ込んでみる。すると意外とやわらかくてどんどんめりこんでいく。気づけば頭はさっきまで平面だと思っていたものに没んでいる。これが没頭だと思います。そう考えると、のめりこむという言葉も同じ感じがしますね。言葉のイメージを考えるとおもしろいです。〔金子祐太〕



2/26(土)朝 8:30~8:45
サンTV『トップの言霊』
特進館学院が放映されます
のでぜひご視聴ください!!

★中学生の部	
中3 安達陽菜	173.9 時間
★高校生の部	
高3 松山駿貞	143.0 時間

Matter of Imagination

SNSとはなかなかどうして罪作りなツールです。その利便性については論を俟ちませんが、一方で、実際に面と向かってはともいえないような罵詈雑言を、ネットのフィルター越しには平気で放ってしまう人がたくさんいます。そういう人々は、普段からひどい物言いをしているわけではないはずですが、画面を挟んだ途端に、相手の顔が見えなくなり、気が大きくなってしまふのかもしれない。〔酒井昂佑〕

3月分 2月28日(月)
学費の振替

今月振替分に、高校部：新年度教材費を合算でお振替させていただきます。詳細につきましては明細をご確認ください。

「行列のできる店」のからくり

先日、テレビ・新聞等で大々的に報じられたニュース、「労基法違反の疑い 兵庫・三田の人気洋菓子店幹部らが書類送検 月に残業342時間の従業員も！」。逮捕や書類送検には驚きませんでした。その残業時間の凄まじさには驚嘆！数年前の電通社員過労自殺事件を、はるかにしのぐスケールです。私は甘いものがとても苦手なのでこのケーキ店を利用することはあまりないのですが、ココは信じられないほど「並ばせて待たせる」という印象があります。炎天下でも極寒でも…。だから大阪出身の人間の気性としては、あまり行きたくないというのが正直な感想。^^;

「行列のできるラーメン店」みたいな特集を、テレビ等でよく目にするがあります。

あくまで個人的な意見ですが、そういう店の店主は大概胡散臭い。顧客本位で本当においしい店は、メディアにダマされた客が大量に押しかけると、店の味が落ちるのを知っているのだから、基本は取材など受けません。

寒い中で長い時間並んで待たされて、空腹をガマンして、そのあとに食べればどんなにマズ〜いラーメンでもおいしく感じてしまう。これが彼らの魂胆です。学習塾も飲食店も同じで、私たちはよいものとよくないものをちゃんと見分けることのできる「かしこい顧客」であるべきではないか…と考えています。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言
特進館学院の感染対策は毎日のアルコール消毒に加え、抗菌コーティングを毎週実施。また近日、送迎バスにも安心の長期空間抗菌を行います。

編集後記

3月、学校ではその学年の締めくくりの月ですが、特進館では新しい年度が始まる月です。毎年この時期になると、子どもたちの学習環境や生活リズムの変化にあわせて、自分自身も気持ちを新たに！と意気込むのですが、気が付けば1か月が過ぎてしまい…を繰り返しています(´ω`) 環境が変われば気持ちも引き締まるものですが、慣れた環境にあるとどうしても気が緩みがちになります。最近はずこし忘れっぽいこともあり、今年はしっかり切り替えていきたいと思う今日この頃です。